

八峰コミスク通信

令和元年度
第8号
R1/9/24
CSレター
工藤

Dのあっちこっち見聞録

※見えていないものあります。ごめんなさい。

〈八森小学校編〉

■八森っ子元気みこし

9月8日(日)、台風の影響で気温が33度まで上昇し、日差しが強いなか、八森小学校開校10周年記念行事「八森っ子元気みこし」が行われました。

地域に笑顔と元気を届けようと、全校児童約100人が3基のみこしを担いで、中浜地区と茂浦地区を練り歩きました。

はじめは慣れない様子で担いでいた子どもたちも、段々と様になってきて、沿道の観客から大きな歓声と声援が送られていました。

最後は、ファガス広場で大人も混じってのハタハタ音頭踊りで祭を締めました。

大人は子どもたちから熱い想いをいただきました。やはり子どもは地域の宝です。



〈峰浜小学校編〉

■3年生の峰浜ナシ学習

3年生は峰浜ナシの学習とPRにがんばっています。今年も峰浜ナシののぼりを4本作って道路沿いに掲げ、地元特産品を応援しています。ただ、峰浜小学校の国道沿いを通るドライバーのみならず、脇見き見運転はしないでね。



■3年生のひまわりプロジェクト学習

夏の風物詩となっている水沢地区のヒマワリ畑。その刈取り作業に3年生がお手伝いに行きました。

いただいたきたヒマワリの種を乾燥させて、だれにプレゼントしようか思案中とか。



■5年生の稲刈体験

5月30日に田植えした稲を9月19日刈取りしました。JA青年部13名の強力助っ人も集合。

この稲は、グラウンド近くの柵に天日干しして精米した後、JA青年部をお招きしての感謝の会や関東ふるさと会などにも使われるそうです。天日干しのお米おいしそう。



〈八峰中学校編〉

■八峰中祭

1年間でもっとも八峰中学生が燃える八峰中

祭が、9月1日(日)に開催されました。

クラスごとのオリジナルリシャツに身を包み、英語弁論大会、合唱コンクール、吹奏楽部演奏会、なんでもあり大会、クラスパフォーマンスなどで完全燃焼していました。ああ、青春ですね。



■吹奏楽部、石川フェスティバルに出演

若者が多く、郷土芸能の石川駒踊り・奴踊り等も盛んな石川地区で、地域の活性化グループ「Teamガンバルベ石川」主催の石川フェスティバルが開催されました。

大勢の人が集い、大盛況だったこのフェスティバルに、八峰中学校吹奏楽部が出場して花を添えました。また、中学生有志のダンスによるパフォーマンスも会場を大いに沸かせました。地域に元気を還元してくれる子どもたちは頼もしいです。



■2年生、町内特産品の取材

八峰中学校2年生が、秋田市で行う町内特産品PR販売に向けて町内の製造会社等取材しました。石川そばの福士さん、峰浜ナシの木藤果樹園、観光協会、白神パンのボスケット、豆腐の松岡食品、キバサの大高食品など。

毎年のことですが、生徒を快く迎え入れてくれる会社に感謝です。

